

第6次兵庫県環境基本計画（案）

将来につなぐ兵庫の自然の恵み

～ 県民と共に創る環境価値～

計画趣旨・計画期間

- ・ 社会情勢の変化などに対応、現行第5次計画(2019～2030年度)を中間年で改定
- ・ 計画期間は、2050年頃を展望しつつ、**2030年度までの6年間**

社会情勢や環境課題の変化

- 気候危機、脱炭素
- 非化石エネルギー
- 生物多様性の損失
- 脱プラスチック
- 経済・社会システムの転換 等

個別計画の改定

- 兵庫県地球温暖化対策推進計画(R4. 3)
- 兵庫県栄養塩類管理計画(R4. 10)
- 瀬戸内海の環境の保全に関する兵庫県計画(R5. 11)
- 兵庫県資源循環推進計画(R6. 1)
- 生物多様性ひょうご戦略(改定予定) 等

計画の方向性・基本理念

- ・ 兵庫五国の多様性を活かした環境適合型社会の実現
- ・ 環境と経済・社会の統合による新しい価値の創出
- ・ 県民のウェルビーイング(県民の幸福)の実現

将来につなぐ兵庫の自然の恵み ～県民と共に創る環境価値～



自然の恵み

脱炭素・自然共生・資源循環を達成することで、**持続可能な環境・経済・社会を実現**



共創

次世代の担い手を育み、**県民と共に支え合い、協働しながら環境価値を創造**



環境価値

環境施策等によって**生み出される価値、環境のもとに培われてきた歴史・文化・景観などの価値**

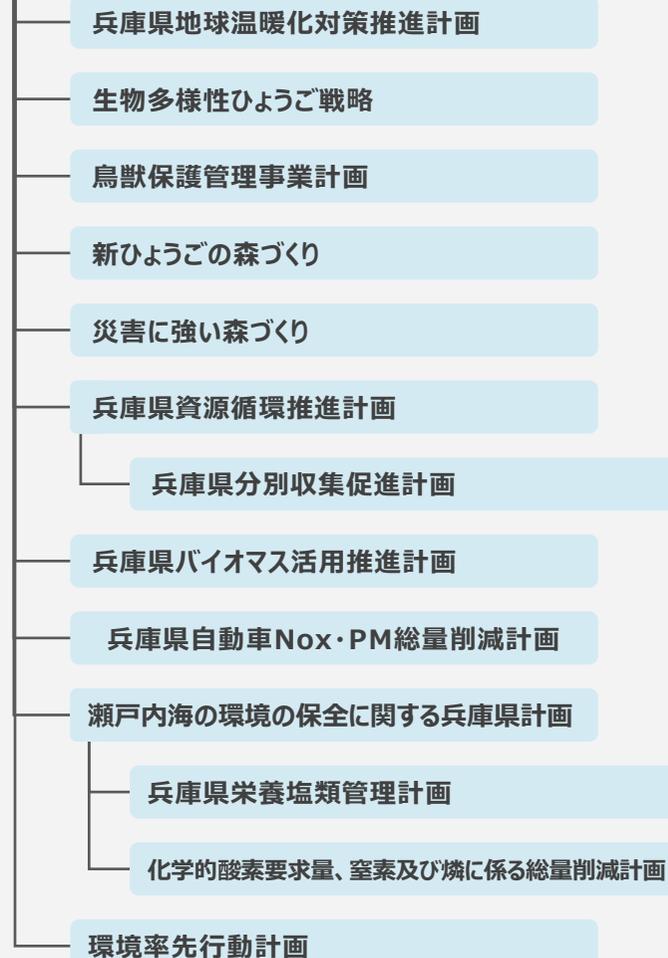
将来にわたる環境・経済・社会の持続可能性を確保し、**県民のウェルビーイング(県民の幸福)を実現**

- ✓ 「ひょうごビジョン2050」実現をめざす環境分野の基本計画
- ✓ 環境保全条例第6条に基づく基本計画

ひょうごビジョン2050

第6次兵庫県環境基本計画(案)

環境基本計画を実現するための個別計画



施策展開の3つの視点

環境価値の創出

環境面の課題解決にとどまることなく、経済全体の高付加価値化や地域活性化にも貢献するような**環境価値を創出し、地域で共有**

兵庫らしい取組例

- ひょうごフィールドパビリオンなど、自然の恵みを地域経済の活性化や将来の自然保全にもつなげる取組



山陰海岸ジオパーク

- 農地・森林が有する多面的機能（災害の防止、生物多様性の保全等）の維持・充実
- 有機農業など環境創造型農業の価値（生物多様性、脱炭素など環境負荷の低減）を消費者意識に浸透させ、農産品のブランディングにつなげる取組



コウノトリ育む農法

- ブルーカーボンに着目した兵庫のりの「カーボン・ゼロのり」としてのブランディングや藻場再生など、豊かで美しい里海づくりにもつなげる取組



「カーボン・ゼロのり」のブランディング

施策間の相乗効果の最大化とトレードオフの回避・調整

各施策の**相乗効果を最大化**するとともに、トレードオフを総合的観点から回避・調整

兵庫らしい取組例

【相乗効果の最大化】

- 循環経済への移行により、温室効果ガスの削減や自然共生にもつなげる取組

- エネルギーや資源の地産地消を目指す「北摂里山地域循環共生圏」の取組



北摂地域循環共生圏イメージ

- グリーンインフラなど、生態系を活かした防災・減災対策

【トレードオフの回避・調整】

- 太陽光発電施設の拡大に伴う問題（パネル廃棄、生物多様性への影響等）に対応する「太陽光発電施設等と地域環境との調和に関する条例」

- 豊かで美しい里海づくりに向けた「兵庫県栄養塩類管理計画」に基づく**栄養塩類の適正管理**



明石港から望む瀬戸内海

共創力の発揮と担い手の確保

多様な主体のイコールパートナーシップによる**連携・協働**を推進するとともに、**次世代の担い手を育成**

兵庫らしい取組例

【イコールパートナーシップによる共創】

- ひょうご豊かな海づくり県民会議や金融機関等との包括連携協定など



脱炭素社会の推進に関する包括連携協定締結式

【次世代の人材育成】

- ふるさと兵庫こども環境体験(幼)、環境体験(小3)、自然学校(小5)、ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクトなど



ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクト

- ひょうご環境体験館や人と自然の博物館等の環境学習施設を活用した体験学習

施策体系

- **脱炭素・自然共生・資源循環**を基軸とし、環境価値を創出
- 環境施策等の統合的な展開によって、**健全・快適**な生活環境を確保
- **共創力**を発揮するとともに、その担い手を確保



分野ごとの具体的施策

脱炭素

～カーボンニュートラルの実現～

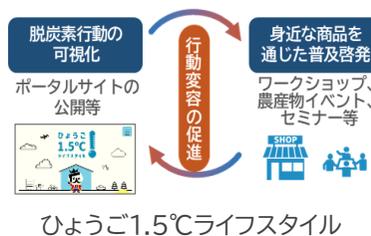
望ましい姿

- ・自然環境の保全、エネルギー非化石化が進み、脱炭素社会が実現
- ・環境と共生するまちづくりが進展
- ・脱炭素型ライフスタイルや脱炭素経営が定着
- ・地域資源の活用による自立・分散型の社会が形成

指標 温室効果ガス排出量削減率(2013年度比) ▲48%

温室効果ガス排出量削減

- 2050年カーボンニュートラルロードマップの作成
- 脱炭素経営の普及・担い手の育成
- 脱炭素型ライフスタイルへの転換(家庭のCO₂削減:移動のEコマース、脱炭素製品の購入等)



再エネ導入拡大

- 都市部を中心とした導入拡大
- 水素の利活用
- 社会実装につながるイノベーションの促進

環境共生のまちづくり

- ゼロエミ車の普及
- 建築物のZEB・ZEH化
- 地域循環共生圏の構築

森林・海洋機能の強化

- グリーンカーボン・ブルーカーボンの推進

自然共生

～自然再興の実現～

望ましい姿

- ・ネイチャーポジティブ(自然再興)が実現
- ・野生動物の適正な保護管理が行われ、人と野生動物が共存
- ・里地里山・里海が適切に管理され、豊かな自然と風景が保全
- ・人と自然とのふれあいの場が充実

指標 県土(陸域)の自然環境保全割合 30%

ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現

- 30by30の推進、生態系保全活動の推進、自然を活かした環境体験
- 特定外来生物の早期発見・防除(ナガエツルノゲイトウ、アライグマ等)
- 生物多様性に配慮した農林水産業
- 生物系を活かした防災・減災

野生鳥獣の適正管理

- シカ・イノシシ・カワウ等の対策
- 総合射撃場の活用
- ワイルドライフ・マネジメントの推進(人と野生動物の共存、バッファゾーンの設定)

里地里山・里海の保全・再生

- ひょうご豊かな海づくり県民会議による取組
- 藻場・干潟等の保全・再生・創出



ナガエツルノゲイトウ防除作業



兵庫県立総合射撃場

資源循環

～ 循環経済の実現 ～

望ましい姿

- ・ 循環経済(サーキュラーエコノミー)が実現
- ・ 3R+リニューアブルなど資源循環が徹底
- ・ バイオマス資源の地産地消が実現

指標 一般廃棄物排出量 1,617千t 産業廃棄物排出量 21,495千t

暮らしに根ざした資源循環

- プラスチックごみゼロアクションの推進
(ひょうごプラスチック資源循環コンソーシアムの展開等)
- 食品ロスの削減
(ひょうごフードドライブの展開等)
- サステナブルファッションの展開



暮らしに根ざした資源循環の重点取組

廃棄物の適正処理

- 事業者への適正処理指導
- ごみ処理の広域化
- 災害廃棄物処理の体制づくり



R6年能登半島地震への支援(珠洲市)

共創力

～ 多様な主体のイコールパートナーシップ ～

望ましい姿

- ・ 多様な主体がイコールパートナーシップにより連携・協働し、新しい価値を共創
- ・ 研究成果等が環境施策や県民、企業等の環境活動に効果的に活用
- ・ 県民が様々な環境課題についてともに学び、育つ受け皿が充実
- ・ 地域の活動が積極的に展開され、豊かなふるさとへの誇りが醸成

指標 主な社会教育施設における環境学習プログラム参加者数 130,000人

次世代の人材育成

- 環境学習・教育の推進
(ふるさと兵庫こども環境体験(幼)、環境体験(小3)、自然学校(小5)、ひょうご高校生環境・未来リーダー育成プロジェクト等)
- 持続可能な地域づくりを担う人材育成
(脱炭素×SDGsオーガナイザープログラム)



ふるさと兵庫こども環境体験

多様な主体のイコールパートナーシップによる共創

- 環境活動の交流促進
(ひょうごユースecoフォーラム等)
- 県民や事業者、団体、研究機関等との共創



ひょうごユースecoフォーラム

健全・快適

～ 健全・快適な生活環境の確保 ～

望ましい姿

- ・ 健全で快適な生活環境が確保
- ・ 適切な情報提供がなされ、安心な暮らしが実現
- ・ 健康や環境への影響の未然防止対策が進展
- ・ 事業者が主体的に環境負荷を低減、情報が適切に公開

指標 大気・水質・騒音の環境基準達成 100%

健全で快適な生活環境

- 大気環境・騒音・水質改善等への対策
- 不法投棄・不適正処理対策の充実・強化
- 環境影響等に関する適切な情報公開

化学物質等への対策

- 予防原則に基づく排出基準未設定化学物質の調査研究(有機フッ素化合物(PFAS)の実態調査等)



地下水の採取・測定